

東京漢方教育研究センター

日時：2017年11月12日 日曜日
場所：専門学校 東京テクニカルカレッジ

薬用植物と漢方



ホオノキ

(一般社団法人) 日本漢方交流会理事長 薬王堂漢方薬局・鍼灸指圧治療院
薬剤師 鍼師、灸師、あん摩・マッサージ・指圧師

吉本 悟

◎ 薬用植物にはいろいろな有効成分が含まれます。しかし未だに説明のつかない効果があったり、地域で使い方が違ったりと様々です。漢方薬として用いられるものが主ですが民間薬として利用されるものや世界各地で薬として使われるものがあります。

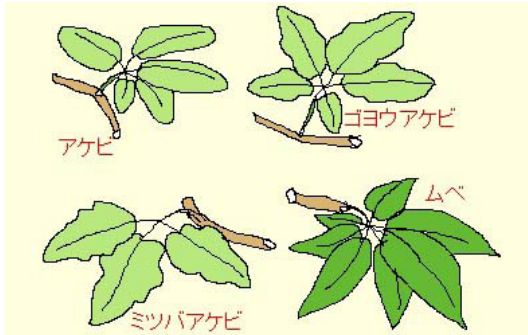
今 回は身近に観察できる薬用植物を紹介しながらお話を進めてゆきたいと思います。

アケビ 漢薬名=木通（モクツウ） 薬用部位=茎

効能：利尿作用・清熱作用 利用：膀胱炎・むくみ・湿疹・血行促進など

漢方薬では当帰四逆湯・消風散・五淋散・竜胆瀉肝湯などに配剤されます。

日本で見られるアケビの種類↓



ミツバアケビの実

イノコズチ 漢薬名=牛膝（ゴシツ） 薬用部位=根

効能：止痛作用・消炎作用 利用：関節痛・神経痛・足腰の痛み・高血圧など

漢方薬では牛車腎気丸・疎経活血湯・折衝飲などに配剤されます。



ヒナタイノコズチ



牛膝

ケイ 漢薬名=肉桂（ニッケイ）・桂枝（ケイシ）・桂皮（ケイヒ） 薬用部分=樹皮

効能：発汗作用・止痛作用 利用：血行促進・解熱・利尿・感冒・筋肉痛・寒気など

漢方薬では桂枝湯・葛根湯・小建中湯・桂枝茯苓丸などに配剤されます。



ニッケイ



ウスバサイシン 漢薬名=細辛（サイシン） 薬用部分=根

効能：発散作用・鎮咳作用・止痛作用 利用：喘息・鼻炎・歯痛・頭痛・悪寒など

漢方薬では小青竜湯・麻黄附子細辛湯・当帰四逆加呉茱萸生姜湯・立効散などに配剤されます。



ウスバサイシン



細辛

オオツツラフジ 漢薬名=漢防己（カンボウイ） 薬用部分=根茎

効能：鎮痛作用・消炎作用 利用：神経痛・関節痛など

九州や中国地方では民間薬として神経痛などの痛み止めに利用されています。漢方薬では防己茯苓湯や防己黄芪湯などに配剤されます。



オオツツラフジ



漢防己

オオバコ 漢薬名=車前草（シャゼンソウ）・車前子（シャゼンシ） 薬用部位=全草・種子

効能：鎮咳作用・去痰作用・利尿作用 利用：風邪・のどの痛み・膀胱炎など

全草を煎じて服用し民間薬として風邪時の咳止めや痛みに使われます。漢方薬では牛車腎気丸・五淋散・竜胆瀉肝湯などに配剤されます。



オオバコ



車前子

カギカズラ 漢薬名=釣藤（チョウトウ）・釣藤鉤（チョウトウコウ） 薬用部位=茎の刺部
 効能：鎮静作用・降圧作用 利用：興奮・高血圧・ヒステリーなど
 カギ部を薬用として用います。抑肝散・七物降下湯・釣藤散などに配剤されます。



カギカズラ



カギ部（葉が変形したもの）

カラスビシャク 漢薬名=半夏（ハンゲ） 薬用部位=球茎
 効能：健胃作用・去痰作用 利用：咳・吐き気止め・つわり・不眠など



←カラスビシャク

サトイモ科の植物にはシュウ酸カルシウムが含まれ粘膜を刺激するとも言われます。熱処理をすれば刺激が少なくなります。漢方薬では半夏厚朴湯・小半夏湯・小柴胡湯などに配剤されます。



カワラヨモギ 漢薬名=茵陳・茵陳蒿（インチンコウ） 薬用部分=葉・種子
 効能：利胆作用・消炎作用 利用：黄疸初期・じんましん・湿疹など

民間薬として肝臓病に使う地方があります。日本の漢方薬では種子を茵陳として用いますが中国では冬葉（綿茵陳）を用います。漢方薬では茵陳五苓散・茵陳蒿湯などに配剤されます。



カワラヨモギ



冬葉（越冬葉）

キキョウ 漢薬名 = 桔梗 (キキョウ) 薬用部分 = 根

効能：鎮咳作用・去痰作用・排膿作用 利用：咳止め・咽の痛み・痰切り・おでき
漢方薬では桔梗湯・排膿散・排膿湯などに配剤されます。



キキョウ



桔梗

キハダ 漢薬名 = 黄柏 (オウバク)・黄蘗 (オウバク) 薬用部分 = 樹皮

効能：抗炎症作用・清熱作用 利用：下痢・胃腸病・糖尿病・膀胱炎・湿疹・打撲など
大師陀羅尼助錠や信州のお百草など胃腸の薬とされてきました。漢方薬では黄連解毒湯・滋陰降火湯などに配剤されています。



キハダ



キハダの樹皮を剥がしたところ

クズ 漢薬名 = 葛根 (カクコン) 薬用部分 = 根

効能：発散解熱作用・筋弛緩作用 利用：風邪の初期・肩こり・頭痛・下痢など
葛根湯は風邪の初期によく使われています。頭痛や肩こりがあり寒気がする時に服用します。温かくして汗をかくと症状が改善されます。葛根黄連黄芩湯・葛根紅花湯・独活葛根湯など



クズ



葛根湯の処方内容

サンショウ 漢薬名=山椒(サンショウ)・蜀椒(シヨクショウ) 薬用部分=果皮
 効能:止痛作用・殺虫作用(寄生虫)・蠕動亢進作用 利用:駆虫・開腹(手術)後の腹痛など
 漢方薬では大建中湯・当帰湯などに配剤されます。



サンショウ



サンショウの刺は対生に生える

スイカズラ 漢薬名=忍冬(ニンドウ)・忍冬藤・金銀花 薬用部分=葉茎・花
 効能:清熱作用・解毒作用 利用:腫れ物・皮膚病・淋病・扁桃腺炎
 抗生物質のない時代、化膿性疾患に頻繁に用いられました。



スイカズラ



薬用(金銀花)は蕾を採集します

センブリ 民間薬名=当薬(トウヤク) 薬用部分=全草
 効能:苦味健胃薬(家庭薬) 利用:胃の痛み・消化不良・食欲不振・発毛剤
 ※広島県では下記の三種類のセンブリが見られます。(薬用にはセンブリ使用)



ドクダミ 漢薬名=魚腥草（ギョセイソウ）・蕺菜 民間薬名=十薬 薬用部分=全草
 効能：清熱作用・解毒作用・抗菌作用 利用：腫れ物・蓄膿・気管支炎・痔など



ドクダミ



軒下につるしドクダミを乾燥する

トチバニンジン 漢薬名=竹節人参（チクセツニンジン）・土参 薬用部分=根
 効能：去痰作用・解熱作用・健胃作用 利用：胃腸薬・咳など 小柴胡湯（竹参）に配剤



トチバニンジン



根



果実（相思子様）

ナツメ 漢薬名=大棗（タイソウ）・紅棗（コウソウ） 薬用部分=実
 効能：滋養作用・精神安定作用・緩和作用 利用：不眠・食欲増進・ヒステリー
 多くの漢方薬処方に配剤されます。甘麦大棗湯・酸棗仁湯・桂枝湯など



ナツメ



ナツメの種核と果実

ハトムギ 漢薬名=薏苡仁 (ヨクイニン) 薬用部分=種子

効能: 利湿作用・排膿作用・健胃作用 利用: イボ・吹き出物・関節の痛み

漢方薬では薏苡仁湯・麻杏薏甘湯・参苓白朮散などに配剤されます。



ハトムギ



薏苡仁

ヤマノイモ 漢薬名=山薬 (サンヤク)・薯蕷 (シヨヨ)・自然薯 薬用部分=根

効能: 健胃作用・滋養作用 利用: 老化防止・食欲増進・下痢や糖尿病

漢方薬では八味丸・参苓白朮散などに配剤されます。



ヤマノイモ



自然薯

ヨモギ 漢薬名=艾葉 (ガイヨウ)・艾 薬用部分=葉

効能: 止血作用 利用: 不正出血・鼻血・下痢・腹痛など、

民間薬として入浴剤など広く使われていますが、漢方薬では芍帰膠艾湯に配剤されます。



ヨモギ



ヨモギ餅